

活動名	5色綱引き				
	5色の綱のうち3本を自分の陣地に引き込んだ方が勝利する綱取り合戦です。				
	○考えた戦略をチーム内で話し、コミュニケーションをとりながら試合をすることで、協調性を育みます。				
活動のねらい					
育つ力、身につく力	協調性・戦略を立てる思考力				
活動条件	実施場所	体育館・講堂		集合場所	実施場所
	所要時間	—		人 数	20 名以上
	開始可能時間	—		対 象	小学5年生以上
	実施時期	通年		その他	
	職員による指導の内容		こちらは自主活動となります。職員による指導はありません。		
	引率者の役割		活動の説明、進行、安全指導、チーム・対戦順決め		
準備するもの	交流の家で用意するもの（貸出し）			購入していただくもの	
	☆五色綱 1 セット			☆1 セット 1,000 円/日（レンタル）	
				団体で用意するもの	
				☆なし	
活動の流れ	活動項目	所要時間	活動内容（例）		
	活動準備	5 分	□必要な用具の準備 →体育館倉庫 A の倉庫から出します。		
	活動	75 分	□準備体操を行う。 □試合の進め方とルールの確認 ・ラインの確認。 ・禁止事項と注意事項の確認。 □チームごとに作戦を立てる。 □対戦スタート ・対戦のないチームが審判を行うことも可能。		
	ふりかえり	10 分	□対戦を行った感想をチーム内で共有する。 □仲間の良かった点や掛けられて嬉しかった言葉を伝える。		
注意事項	○ケガの多い競技のため、入念な準備体操を行い、安全に活動できるようにしてください。 特に、引っ張り合っていた状態から急に相手が綱を離したため、後ろに転倒するケースが多いです。その時に手首をねんざしたり、頭を打ったりする等、注意が必要です。				

五色綱引きについて

【コート】

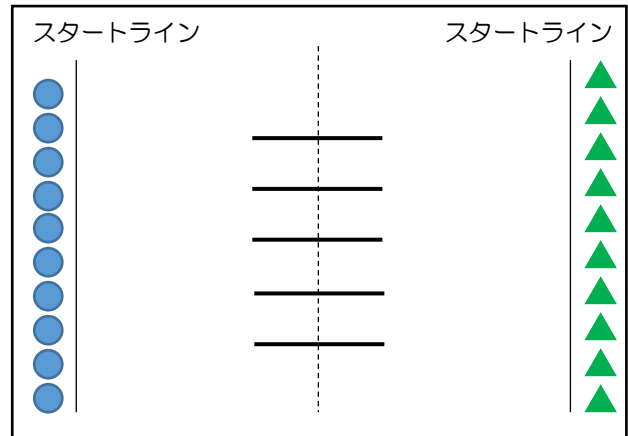
センターラインを決め、対象に合わせて
スタートラインを決めます。

【選手】

1チーム10人で、プレーします。

【試合の進め方】

- (1) スタートの合図で綱を取りに行きます。
- (2) 先に3本とったチームが勝利です。
- (3) 綱は各陣地のスタートラインを越えるまで引っ張り合うことができます。
- (4) スタートラインを少しでも越えれば、そのチームの綱となり、その綱を取ることはできません。



【ルール・禁止事項】

- (1) フライングした場合はスタートをやり直します。
- (2) 暴力行為や危険な行為を行ったものは、すぐ退場とします。
- (3) 相手チームの選手には触れず、自分のチームまたは綱のみを触るようにします。